



平成28年7月15日 第787号

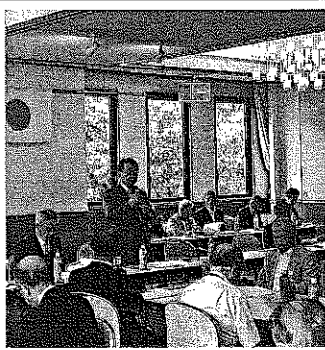
一般財団法人日本遺族会
〒100-0001 東京都千代田区
九段南一丁目六番一七号
千代田会館三階
03-3261-5521
01160-6-25389
発行日 毎月15日発行
定価 毎月1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰霊救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

第四回評議員会を開催

理事、評議員の一部改選

日本遺族会は六月十四日、第四回評議員会を靖国会館で開催した。理事及び評議員の一部改選、平成二十七年年度決算が審議され、全会一致で承認された。また、五月二十七日開催の第十四回理事会で承認された平成二十七年年度事業報告及び収支計算書、平成二十九年年度政府予算に対する本会の要望事項等が報告された。



第4回評議員会で挨拶する水落敏栄本会会長 = 6月14日、靖国会館で

午後一時二十分、昨上 靖国の杜に鎮まる英霊に和男事務理事の進行で、感謝の黙祷を捧げ、水落敏栄本会会長(参議院議員)が挨拶し、議事を開始した。

員が挨拶した。次に森田次次副会長が紹介され、議長に鳥取県の國政隆昭氏を選出し、議事に入った。はじめに本会役員の一部改選が諮られ、全会一致で新理事、新評議員が選任された。(別掲)続いて、平成二十七年年度の決算では、監事を代表して新野弘子氏が監査報告し、審議を経て承認された。報告事項は、平成二十七年年度事業、英霊顕彰運

立に向けての進捗状況等が報告された。

新役員

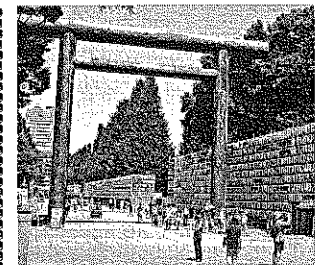
理事 丁子源三郎氏 (千葉県、渡邊一氏 (福岡県)

評議員 千島卓氏 (青森県、皆川健一氏 (神奈川県、鈴木登氏 (千葉県、横田久氏 (長野県、久谷清邦氏 (福井県、須々木壽志氏 (岡山県、吉川精二氏 (徳山県)

政治連盟

日本遺族政治連盟は六月十四日、東京・靖国会館で代議員会を開催し、五月開催の第十四回理事会を追加議案として審議された。「九段会館建て替え後の特定施設」の件に関する現状及び本会から厚生労働省への建物等の保存に関する要望事項と、戦没者の遺骨収集の推進に関する法律の成立並びに新法設

選挙対策等について審議、承認した。また、同連盟が、「第二十四回参議院通常選挙」に「比例代表」として唯一推薦を決定している一水おち敏栄氏(日本遺族会会長)と選挙区推薦候補者の必勝を期して残された期間を全力で取り組むことを全会一致で決定した。



靖国神社夏の風物詩 7.13~7.16

“みたままつり”

支部長交代

三県で

鳥取、大石敏子氏(高知県)、成清泰蔵氏(福岡県)、宮城篤正氏(沖縄県)

熊本県遺族連合会 永池 悠紀子氏 (六月二十一日付)

大分県遺族連合会 岩男 立夫氏 (六月二十一日付)

総務省 人事異動 (六月二十一日付)

政策統括官(徴兵指針) 新井 農氏 (六月二十一日付)

原稿制度研究官 田家 修氏 (六月二十一日付)

政策統括官(徴兵指針) 池田 博之氏 (六月二十一日付)

厚生労働省 社会・援護局長 定塚 由美子氏 (六月二十一日付)

福田 勲氏 (六月二十一日付)

祝 水落敏栄会長 一度目の当選果たす

第24回参院選 比例代表

「ミーンミー」今年も来た、鳴く季節が来た。沖繩「慰霊の日」の追悼式で小学6年仲間さんの朗読した自作の詩の始まりである。子供達の素直な心には、いっせいで感動を覚える。今年も参院選の公示が、今年も選挙権年齢が18歳以上に引き上げられて初の国政選挙となった。本会の水落敏栄会長が三選をたたき出したこと、心よりお祝い申し上げたい。そして一層の活躍を祈るものである。追悼式に政治色を「ぐわぬ」とあった。摩文仁での「金戦没者追悼式」は今年も政治色を帯びたものとなった。翁長知事が読みあげた平和宣言では普天間飛行場の辺野古移設への反対、日米地位協定の見直し、米海兵隊の削減を求める等政治的な主張が強く打ち出された。平和行進に参加した遺族から、追悼式は本来犠牲者を悼み、哀悼の意を表し平和を希求する場であるはずだ、との強い憤りの声を聞いた。同感である。これらの主張は、それに見合った場で行うべきであり、追悼式は本来の慰霊の場にあらずし匠の言葉「詩はね、百万人のために作る」として、もたなだ百万人の中のたった一人の悩み、悲しみ、訴えを書き得てはじめて百万人が耳を傾けてくれるんだ。朗読も選挙演説も然りか。(A)

海外墓参・思い出の会、追悼集会などのご計画をお手伝い致します。

お一人様から団体旅行まで、皆様の旅をアレンジ致します。

〔過去の取扱方面〕

- ◆フィリピン
- ◆中国・旧満州
- ◆トラック・パラオ諸島
- ◆ミャンマー
- ◆バプアニューギニア
- ◆ソロモン諸島
- ◆旧ソ連 他

戦跡巡拝・慰霊の旅 JTBコーポレートセールスに相談下さい。

詳しくはお電話ください。

JTB 株式会社 JTB コーポレートセールス 霞が関第四事業部

〒100-6051 東京都千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング 23 階

TEL: 03(6737)9324 FAX: 03(6737)9328

営業時間: 月~金曜/9:30~17:30 (土・日曜・祝日・振替及び12/30~1/3 休業)

担当: 川邊 安行(かわなべ やすゆき)

沖繩慰霊大行進を実施

平和を願い摩文仁の丘へ

戦後71年の「慰霊の日」

沖繩戦終結から七十一年目の「慰霊の日」を迎えた六月二十三日、沖繩県では県内各地で二十三日の早い命が失われた沖繩戦犠牲者の冥福を祈る慰霊行事が執り行われた。日本遺族会と沖繩県遺族連合会の共催による第五十五回目の平和祈願大会を今年も開催し、平和宣言を發した後、摩文仁まで八・三キロの道のりを慰霊大行進した。

真夏の青空のもと、午に思いをよせ、平和を願うとともに一歩一歩踏み出す。平和祈願大会を迎える平和祈願大会が開催され、会場の糸満市役所前の南浜公園遺族五十八人をはじめ、地元糸満小学校の児童ら、県内外より約八百人が参集した。

午前九時、平和祈願大行進の横断幕を先頭として、水落会長ら平和祈願大行進団は摩文仁の丘を目指して

出発し、強い日差しの中、恒久平和の思いを胸に一歩一歩、力強く踏み始めながら八・三キロの道のりを大行進した。

午後一時前、平和祈願大会に到着した訪問団は、しばしの休息の後、追悼式会場へ入場。式場内は厳粛な雰囲気で、追悼式が執り行われた。

追悼式は終了した。午後一時より国立沖繩戦没者墓苑にて本会主催の拝礼式を執り行われ、沖繩戦で亡くなられた御霊の冥福を祈った。

追悼のこころは、平和の祈り



な。次いで読み上げられた平和アピール文が、採択されて平和祈願大会は終了した。

も巻き込む悲惨な戦争が行われ、当時の人口の約三分の一に相当する二十万人余の尊い生命が犠牲になり、甚大な被害を被りました。

争につながらる新たな基地建設には遺族として断固反対致します。

六月七日からは、硫黄島遺骨収集派遣の第一回収容団が派遣され本会から硫黄島の戦没遺族七人が参加した。

開会のことばに続き、沖繩戦で犠牲となられた方々に黙祷を捧げられた後、宮城健正沖繩県遺族連合会会長が「悪路の中、後和を旨と行進しよう」と激励行進団に呼びかけ

本日ここに、内閣総理大臣はじめ、駐日米軍大使並びに各代表の方々と及び遺族多数の参列のもと、沖繩県主催による「沖繩全戦没者追悼式」が挙行され、恒久平和を

今年のはあの凄惨な沖繩戦から七十一年。忌まわしい地獄のような戦争体験が昨日のように脳裏に浮かび胸が張り裂けるのを覚えます。

一九四五年四月一日、米軍は沖繩本島に上陸、日米両軍による地上戦は凄惨を極め、一般住民を

追悼式は終了した。午後一時より国立沖繩戦没者墓苑にて本会主催の拝礼式を執り行われ、沖繩戦で亡くなられた御霊の冥福を祈った。



水落敬栄会長を先頭に摩文仁を目指す行進団=6月23日、沖繩・糸満市で

「英霊の皆様は、祖国の繁栄と平和を願い、家族の幸せを念しながら戦場へと赴き、帰らぬ人とな

「沖繩には、未だ大きな米軍基地があり、米軍普天間飛行場の早急なる移設を要望すると同時に戦

「おじいどうしたの？」左うでをおさる祖父に問う祖父の視線を追い私テレビでは、戦争の映像が流れているしばらくの沈黙のあと祖父が重たい口を開いた「おじいちは海軍にいたんだよ」おどろく私をよそに「空からの弾が左うでに当たってしまったんだよ」ひとりごとのようにつぶやく祖父の姿を今でも覚えている

六月七日からは、硫黄島遺骨収集派遣の第一回収容団が派遣され本会から硫黄島の戦没遺族七人が参加した。

六月七日からは、硫黄島遺骨収集派遣の第一回収容団が派遣され本会から硫黄島の戦没遺族七人が参加した。

平和な世界どう大切

「ミンミン」今年も蝉の鳴く季節が来た夏の鳴き声は戦没者たちの魂のように悲しみを訴えているということを感じたような気がする戦争で帰らぬ人となった人の魂が輝にやどりついているのだろうか「ミンミン」今年も鳴き続けることだろう

新法人第一回理事会を開催

六月七日、日本遺族会では政府が主催する遺骨収集推進事業に協力する「第二回新法人設立連絡協議会」が、推進協議会の設立趣意書等の審議を経

掘削立会、収容団を派遣

厚生労働省は、六月五日から十七日まで硫黄島の調査も並行して実施

監事会 5月20日

平成27年度各会計等下半期計算関係書類及び平成27年度決算書の監査

平成27年度支部事務局職員共済会下半期月次決算及び平成27年度決算書の

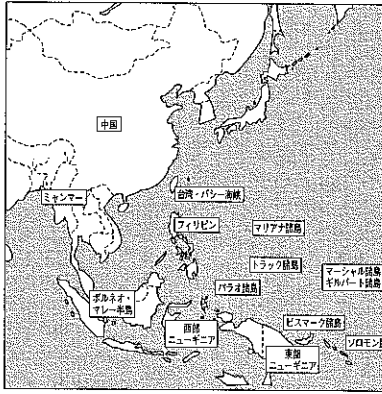
好業 友事 亡き父の足跡を辿る旅 慰善 靈善 戦没者遺児の参加者募集

日本遺族会が、厚生労働省から補助を受けて実施する「戦没者遺児による慰善友好親善事業」の参加者を募集している。本年度は、数年前にハルマヘラ島、パナイ島を行くほか、ミヤンマー・ブローームを初めて訪れる予定である。参加資格は実施地域で亡くなった戦没者の遺児、参加費は十万円である。

募集要項は次の通り
▼地域及び時期 実施
概要参照
▼参加費 10万円
なお、東京等に集合し、結団式及び渡航に係る説明会を行うため、集合場所所まで及び解散場所からの交通機関に關しては、ご自身の手配となる。

加害は二回目の応募が
できる。
▼申込方法 在住する
各都道府県遺族会事務局へ。参加者の資格審査に
当たり、申込書の記入項目の全てに記入を要する
ので、事前に申込用紙を
取り寄せていただき、記
入項目に不明な点(戦没
者の部隊名等)があれば
各遺族会に相談し条件を
満たしないうえで提出願
いたい。なお、申込多数の
場合は選考となる。

機関等の事情で変更、延
期または中止となる場合
があるため、予めご承知
おき願いたい。



平成28年度・戦没者遺児による慰善友好親善事業・実施計画概要

実施地域	実施時期		募集人員	申込締切
	主な	訪問地		
1 マリアナ諸島	平成28年9月23日(金)～9月28日(木) 6泊7日	B班=サイパン島、テニアン島	40人	平成28年7月25日
2 トラック・パラオ諸島	平成28年10月1日(土)～10月8日(土) 7泊8日	A班=オホ、夏島、秋島、水曜島及び環礁内洋上貯蔵 B班=パラオ本島、バリルー島及び環礁内洋上貯蔵	40人	平成28年8月1日
3 東部ニューギニア(1次)	平成28年10月12日(水)～10月19日(水) 7泊8日	A班=マダラ、ウエワク、ボイキン、ブツ B班=ボソデッタ、ギルワ、ラエ、ウエワク	40人	平成28年8月12日
4 ボルネオ・マレー半島	平成28年10月24日(月)～11月2日(水) 9泊10日	A班=コタキナバル、ケニンゴウ、ミリ、プルネイ、ラプアン、マレー半島 B班=バンジェルマシ、パルカババン、タラカン	40人	平成28年8月24日
5 フィリピン(1次)	平成28年11月4日(金)～11月11日(金) 7泊8日	A班=マニラ及び東方山地 B班=コレヒドール、クラーク、マニラ南方 C班=ルソン島北部(バギオ、クラーク) D班=ルソン島北部(バレイ、ソラノ、キャンガン、オリオン峰) E班=ネグロス島(パゴド)、ミンダナオ島(ダバオ、タモガン) F班=セブ島、レイテ島(ブラウエン、リモン峰、リアバ、カンギボット山付近、オルモック)	120人	平成28年9月5日
6 ソロモン諸島	平成28年11月19日(土)～11月26日(土) 7泊8日	ガタルカナル島、ニュージョージア島(ムング)	20人	平成28年9月20日
7 ミヤンマー(1次)	平成28年11月28日(月)～12月7日(水) 9泊10日	A班=ヤンゴン、バゲ、トング、モールメン B班=ミートキーナ、マンダレー、メークテラ、バガン C班=ヤンゴン、マンダレー、カレミョー、ブローム	60人	平成28年9月28日
8 台湾・パシエ海峽	平成28年2月1日(水)～2月7日(火) 6泊7日	台北、台中、高雄、墾丁	15人	平成28年12月1日
9 東部ニューギニア(2次)	平成29年2月4日(土)～2月11日(土) 7泊8日	A班=マダラ、ハンサ、ウエワク B班=ラエ、フィンシユハヘン(横上選拝)、ウエワク	42人	平成28年12月5日
10 ミヤンマー(2次)	平成28年2月14日(火)～2月23日(水) 9泊10日	A班=ヤンゴン、バゲ、トング、モールメン B班=ミートキーナ、マンダレー、メークテラ、バガン C班=ヤンゴン、マンダレー、カレミョー、ブローム	60人	平成28年12月14日
11 フィリピン(2次)	平成29年3月1日(水)～3月8日(水) 7泊8日	A班=マニラ及び東方山地 B班=コレヒドール、クラーク、マニラ南方 C班=ルソン島北部(バギオ、クラーク) D班=ルソン島北部(バレイ、ソラノ、キャンガン、オリオン峰) E班=パナイ島、ミンダナオ島(ダバオ、タモガン) F班=セブ島、レイテ島(ブラウエン、リモン峰、リアバ、カンギボット山付近、オルモック)	120人	平成28年1月10日
12 中国	平成29年3月21日(火)～3月29日(水) 8泊9日	A班=北京、鄭州、太原 B班=上海、南京、武漢 C班=上海、武漢、岳陽、長沙 D班=廣州、桂林、長沙	80人	平成29年1月23日

上記15地域の他に特定地域として下記3地域を行う予定です。

1 西部ニューギニア	平成29年1月19日(木)～1月28日(土) 9泊10日	A班=ジャヤプ(旧ホーランジャヤ)、ゲニム、ピアク島 B班=ハルマヘラ、マノクワリ	36人	平成28年11月21日
2 ビスマーク諸島	平成29年2月4日(土)～2月11日(土) 7泊8日	A班=マヌス、カピエン、ラバウル B班=アカ島、プーゲンビル島(ヌマヌマ)、ラバウル	36人	平成28年12月5日
3 マーシャル・ギルバート諸島	平成29年3月11日(土)～3月19日(日) 8泊9日	A班=クエゼリン、マジロ B班=タラワ、マジロ	36人	平成28年11月11日

下記地域については、応募状況によって機上選拝等を実施する場合があります。
①西部ニューギニア(ワタア島、ダンケン、トル川、サルム、ヌンホル島)
②東部ニューギニア(ソナム、マルジップ、坂東川、アイトバ、山南方)
③ビスマーク諸島(タロキナ、ブイン、ムグアイ)
④マーシャル・ギルバート諸島(ルオット、ウオゼ、マロエラップ、ミレ、ヤルト)

お父さんへ

第57回

私達戦没者遺児は、かねてより一度と成るでしょう。父が出征する迄は、家族三人で楽しく父の眠る地を、訪れて心ゆくまで語り、慰霊追悼の誠を捧げたいと念願して居りましたが、此の度、日本遺族会のお陰で漸く終焉の地を捜し求め、訪ねて来る事が出来、大変嬉しく思っています。父が亡くなってから、おおよそ七十年が過ぎました。父の兄弟も兵の叔母さんは元気で、今、現実として叶う事となりました。あなたの息子です。僅かな一時ですが、目を凝らして見て下さい。私も年を取りました。此の度の慰霊が、多分最後



十四年度西部ニューギニア二次参加者 廣島松葉博光氏追悼文より抜粋

す。それらの方で楽しく話が、弾んでいると思われま。私も、嫁さんを貰い子供や孫に囲まれ、日々楽しい暮らしをしています。日本の国も、父達の尊い命の犠牲のお陰で、平和な世の中に成っています。当地に来て種年の思いと、感謝の気持ちを述べます。日本遺族会の皆さんの計らいにお礼を述べ、追悼の言葉と致します。有難う御座いました。最後に、日本の為、心からお祈り申上げます。『安らかに眠り下さい』

二月五日 アンボン島にて(平成二

本会への 賛助金のお礼

本紙 同面 でお願 げます。いしている本会への賛助金につきまして、ご賛助いただきました左記の については、送金方法により居住地が特定できない方々に対し、お礼申しあげます。 野口登子、野村登明、安

本会事業参加者の皆様へ
本会の事業に参加するに当たり、得た個人情報は一個人情報保護法」の定めにより、厳重に扱います。日本遺族会の個人情報保護方針につきましてはホームページを参照されたい。本会にお問い合わせください。

沖繩戦跡慰霊巡拝

関係遺族の参加者募集

本会主催

日本遺族会は、本会主催の沖繩戦跡慰霊巡拝の実施を予定している。この慰霊巡拝は、太平洋戦争末期、住民を巻き込んだ激しい地上戦の戦場となり、多くの尊い命が失われた沖繩を巡り、戦没者の冥福を祈念するものである。沖繩で肉親を亡くされた戦没者の遺族であれば、ごなたでも参加できるので、この機会に参加をお勧めする。

本会では、沖繩戦跡慰霊参加者を募集している。一九日から十二月三日の四日、定した沖繩のホテルに集合し、事業終了後、沖繩で解散となる。

募集人員 四十人(予定)
※募集人員を上回った場合は選考となる。

靖國の若桜として散る覚悟で居ります

陸軍伍長 原山 好一

昭和二十九年二月二十八日
ソビエト社会主義共和国連邦タイセット地区
タイセット第八六六収容所にて戦病死
和歌山県海南市黒江出身 三十歳

おばあ様、父上様、母上様
姉姉さん、弘子姉さん、泰子、邦子

皆様、長らく御世話になりました。
小生これより任地〇〇へ出発致します。
もとより生還は期しません。

男子と生まれて靖國の若桜として散る覚悟で居ります。
班長さんからも言はれました。人生僅か二十五年。
小生達の任務は肉弾挺身隊です。爆弾を抱へ敵のトーチカへ飛び込むのです。どうか皆様元気で銃後を固めて下さい。
先日のお母さんと弘ちゃんの声は死んでも忘れられません。
その後の種々の心づけ心から御礼申し上げます。

(中略)
では最後に皆様のご健康を祈ります。

さやうなら好一より

昭和十九年十月二十九日二十時三十分
中部二十四部隊田崎隊五班の部屋の片隅にて書きす。

原山好一
(原文のまま)
『平成二十八年七月靖國神社頭掲示』
愛しきものへ

地での旅行に耐えられる健康状態が良好な方に限るので、心配な方は申込みの際に事前に申告願いたい。

参加費用 6万円、7万円程度
※参加人数により費用は異なる。また、集合場所の沖繩までの往復交通費等は別途個人負担となる。

申込締切 九月三十日(金)

申込方法 申込は在住する各都道府県遺族会の事務局へ。
※申込書の記しにあたり、戦没者の所属部隊名など未確認の場合は、各都道府県庁で事前に確認が必要となる。
※参加人数が募集人数を大幅に下回った場合は、中止となるので、予めご了承願いたい。



日章旗三枚 持ち主遺族判明、返還へ

日本遺族会は寄せ書きの日の丸など戦没者遺品の返還活動O・B・N・S・エティに協力している。今回三枚の日章旗の持ち主遺族が判明し返還を進めている。

中山猪一氏に贈られた日章旗は、中山氏の本籍地である静岡県遺族会の協力により遺族が特定され、七月三日午後二時から静岡県護国神社で日章旗の返還式が執り行われた。中山氏の遺族、杉山英夫静岡商工会長、掛川市の川口功会長らが参列し、日章旗は中山氏の弟に手渡された。

長野県遺族会ではワイリピンで戦没した小原一也氏に贈られた日章旗の遺族を捜索し、静岡県に住む小原氏の子弟から受領した。

九段短歌

作者 三井 勝生
作品名 九段短歌
お母さんへ

軍服の若き姿であられはれ母は元気が愛しき父
南海の大海原の風受けてラヂオ体操に一日はじまる
千葉市 三森 一雄
みんなの父の慰霊の海響く沈みし軍艦「いすず」は
いづこ
飲み水も川すらもなきベリリューに戦死せし父を偲ぶ
真夏日 青森県 田中 恭子
献花する大統領の背に願ふ核なき世の実現を
名古屋市 武蔵 武子
青錆びし靖國の風根遊ハト若き御魂の老いぞ痛まし
南相馬市 柴田 征子
梅雨さながら戦跡巡りて沖繩を忘れてならじ二十日
長浜市 雨森 尊子
父の日など知るよしもしし戦ひに果てたる父の命日近

心して早稲参拝すませども鳩が寄り来て靖國去れず
上田市 滝澤まさ子
戦地からわが家来る父のはがき検閲済のなぜか気になる
甲州市 教野 星子
亡き父は若き娘なり子は八十路倍の時過ぎいまだ恋ふる
呉市 尾茂田夏江
父よりも五寸は高いと言ひし母遺品の羽織我が背に当
浜松市 江間 徳一

【海の日】七月二十日(第三)日曜日(八月は十八日)
この由来は、「明治天皇は、明治九年五月十日をかけて東北・北海道に始めて船に乗船されました。七月二十日は、青森から函館を経由して、横浜に帰着された日です。『海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う』を趣旨としたのです。制定は、平成七年のことです。平成十五年に法改正され(ハッピーマナー)法、七月十八日に移動させられたのです。七月二十日が、正しい日覚して下さい。

第10回特別弔慰金の請求期限は平成30年4月2日までです

支給対象者 平成27年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金等を受ける方戦没者等の妻や父母等」がいらない場合に、次の先順位のご遺族お一人に支給。

戦没者等の死亡当時のご遺族で

- 1 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
 - 2 戦没者等の子
 - 3 戦没者等の①父母②孫③祖父母
 - 4 兄弟姉妹
- ※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

4 右記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族(甥、姪等)
※戦没者等の死亡当時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

支給内容 額面25万円
(5年償還の記念国債)

請求期間 平成27年4月1日から平成30年4月2日まで

請求窓口 お住まいの市区町村の援護担当課

請求期間 平成27年4月1日から平成30年4月2日まで

請求窓口 お住まいの市区町村の援護担当課